



われら那高生！(Vol.5)

☆真・善・美☆

★和歌山県立那賀高等学校★



※天候不順のため、急遽時間を変更し Teams による終業式を実施しました。内容は以下の通りです。

□ 2 学期終業式にあたり伝えたいこと

本日12月23日(金)2学期終業式を迎えることができました。今学期をどのように過ごしましたか？

① コロナ禍第八波を迎えて気をつけること

現在、コロナ禍は第八波を迎え、感染者数は増加傾向にあります。これまでの認識をさらに推し進めて、Withコロナを意識して、周りの状況を見たり、聞いたりしながら、どのように行動すれば良いかを冷静に判断して家庭や学校での生活を送ってください。

- ・「健康観察」「手指消毒・うがい」「換気」
- ・「三密(密閉・密集・密着)の回避」
- ・「時に応じたマスクの着用」

② 2 学期に実施した主な学校行事のこと

- ・ 9月15日(木)・16日(金) 那高祭文化祭
- ・ 9月21日(水) 那高祭体育祭
- ・ 10月14日(金) 遠足
- ・ 10月～11月 体育系クラブ各種新人大会
- ・ 11月18日(金)～27日(日) 第42回近畿高等学校総合文化祭和歌山大会
- ・ 12月 8日(木) オーストラリアクリスチャンカレッジ校ダロルCEO・教員来校歓迎セレモニー

③ 100周年記念式典で伝えたいこと

10月23日(日)、本校体育館で学校創立100周年記念式典を開催することができました。これまでの100年の伝統を受け継いで、これからも那高高校が発展していくことを期待しています。当日、校長としてこれまでの歩みを踏まえた上で、生徒の皆さんに伝えたいことを話しました。

- ・「自ら学び鍛える那高生」「地域に貢献する那高生」の教育目標のもと、地域社会のリーダーとして貢献できる人材を目指して、授業での学び、部活動や学校行事での学び、地域活動やボランティア活動での学びに取り組んでくれている。
- ・生徒の皆さんが、それぞれの学年で果たすべき役割を積み上げて、自分自身の進路実現を果たした先に、地元へ帰ってきて地域のリーダーとして貢献する人材へと育ててくれていることが、地域からも信頼され、「那高」と親しみを持って受け入れられることにつながっている。
- ・「那高」は「国際交流」、「学校行事」が盛んである。
国際交流：交換留学生の行き来や、姉妹校オーストラリアクリスチャンカレッジ校との交流
文化祭：クラスの仲間たちと協力し自主性を持って作り上げる3年生の演劇
体育祭：フォークダンスのパフォーマンス
- ・これらの製作過程では、幾多の課題や困難を経験するが、仲間と協力し、智恵を出し合って作り上げ、課題や困難を乗り越えた先で得られる達成感や成徳感、何ものにも替え難い高校生としての存在意義を見事に体現してくれている。特に、3年生のひたむきで実直に取り組む姿は、後輩たちの羨望となり、次への期待感を抱かせてくれている。
「思いを載せたバトンの継承こそが、何よりの財産」となっている。
- ・今後、“Society5.0”と言われる新たな時代を生き抜いていくためにも、くちなしの里、那高高校で培った学びを活かして人間力を養い、何事にもチャレンジ精神を忘れず、前を向いて進んでいって欲しい。
“We understand things through experience.”「那高生の皆さんに栄光あれ！」

これまでの自分自身の実践を振り返り、「**今何をして、どんな力を身につけるべきか**」を考え、それぞれでさらに実践を積み上げていってください。経験こそが自分の成長、財産となります。

④ 「紀州のエジソンの女房」(梶山寿子著)の本寄贈のこと

島 和代(しま かずよ)さん(那高卒業生。ハンドボール部所属、国体選手)プロフィールは著書より引用
1937年和歌山県岩出町(現岩出市)に、8人きょうだいの末娘として生まれる。県立那高高校卒業後、1959年に島正博と結婚。創業期の島精機を内助の功で支えながら、4人の子どもを育てる。その後、和島興産社長に就任。2006年に始まったラジオ番組は300回続く長寿番組に。また、2010年には和歌山商工会議所女性会の会長に就任。和歌山市中心部の再開発に貢献するなど、地元の経済発展にも尽くした。2013年5月6日死去。「和歌山の灯が消えた」と多くの人に惜しまれた。

⑤ 3 学期に予定していること

- 3年生：1月14日(土)・15日(日) 大学入学共通テスト、3月1日(水) 卒業式
- 2年生：1月19日(木)～21日(土) 普通科：長崎・北九州方面への修学旅行
3月10日(金)～23日(木) 国際科：アメリカシアトルへの研修旅行
- 1年生：1月25日(水)～27日(金) 普通科：四国・山陽瀬戸方面への修学旅行

年末年始の過ごし方に留意。何はともあれ、健康を第一に、交通事故等にも十分気を付けよう！